

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 |      |   |   |  |            |
|----------|------|---|---|--|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題  | 目標  | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容   | 目標達成に要する期間 |
| 1        |      | 運営推進会議を年6回開催しており、そこでの意見がサービスの向上に活かされている。利用者や自治会等にも、運営推進会議の参加を呼びかける事を期待したい。        | 運営推進会議への参加を通じて地域に開かれた施設を目指す。地域の自治会、行事などに参加する。                                   | 利用者様、ご家族、市職員、地域の方々に引き続き参加を呼びかけ、施設での取り組みに理解を頂き、頂いた意見を取り入れながら、サービスの向上を目指す。会議にご家族が参加された折、横に利用者様にも座って頂く。自立された利用者の参加を試みる。           | 12ヶ月       |
| 2        |      | 非難訓練はダミーを使い行うなどより実践に即し精度を上げる工夫を感じるが、一度は全員参加の非難訓練が実施できる事を期待したい。                    | 年に一度、日中に利用者様、職員全員参加の避難訓練を行い、災害時に利用者様全員の救助方法を全職員が身につけるようにする。ご家族、近隣の住民の協力を得るようする。 | 年に一度早めに計画を立て、ご家族、地域の方々などの協力、参加を得る事で、職員や消防の方々だけでは難しい利用者様全員参加の避難訓練を行う。年に数回、職員対象の訓練を行う事で、災害時慌てず対応できるようにする。職員だけでなく、ご家族の緊急連絡網を作成する。 | 12ヶ月       |
| 3        |      | 施設の立地環境など日常的な外出は厳しいが、外気に触れて季節を感じ五感で楽しむ事は大切なこと、これから外気に触れ、色々な刺激を受ける機会を多くされる事を望んでいる。 | 近隣への散歩、外出の機会を増やし、季節の移り変わりを体感しながら生活の幅が広がるように支援する。                                | 毎月の行事の中に季候のいい時期を選んで外出の企画をする。季報などを通じ、ボランティアの募集を募り、近隣の幼稚園、小学校などの運動会など地域の行事に出かけるようにする。日常的な散歩、買い物などの機会を増やしていく。                     | 12ヶ月       |
| 4        |      |   |   |  | ヶ月         |
| 5        |      |   |   |  | ヶ月         |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。